

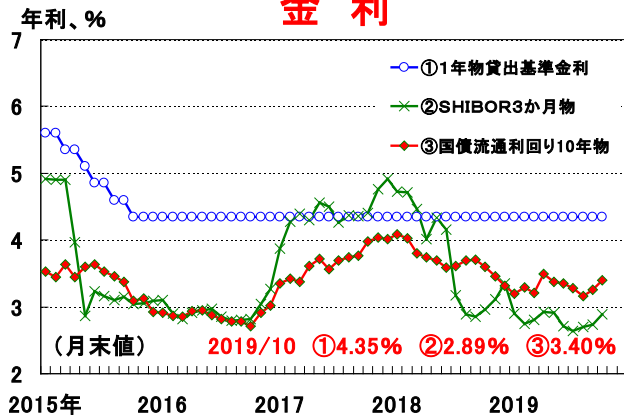
グラフで見る中国経済 2019年11月号(No. 126)

7～9月期の中国の実質GDP(国内総生産)は前年比+6.0%と、成長率が2四半期連続で低下した。7～9月期は、通関輸出が前年比-0.4%と2四半期連続で減少した。米トランプ政権の対中制裁関税発動の影響により、米国向けが大幅に減少した。一方、内需では固定資産投資が7～9月期に同+4.8%と3四半期連続で減速し、小売売上高も同+7.8%と2003年4～6月期以来の低い伸びとなった。ただ、直近の月次指標をみると、10月の製造業PMIは51.7と3か月連続で中立水準の50を上回っており、製造業の景況感が持ち直しつつある。

指標 判断 結果	【足元の景気判断】					
	景気全般	輸出	固定資産投資	小売売上高	鉱工業生産	製造業PMI
	↓	↓	↓	↓	↓	↑

(注) 矢印は概ね3か月前との比較。青の矢印は改善を、赤の矢印は悪化を、白の矢印は横ばいを表している。

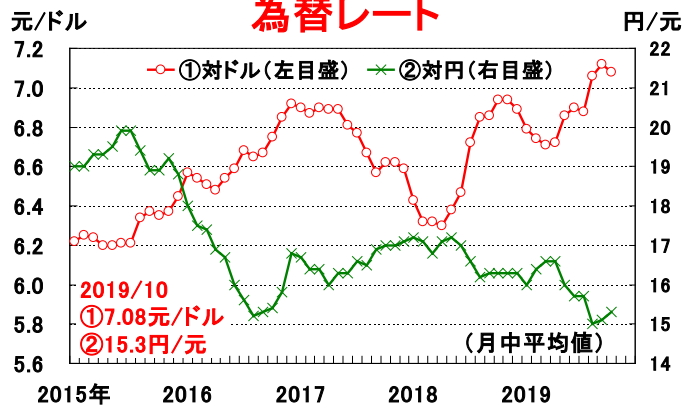
金利



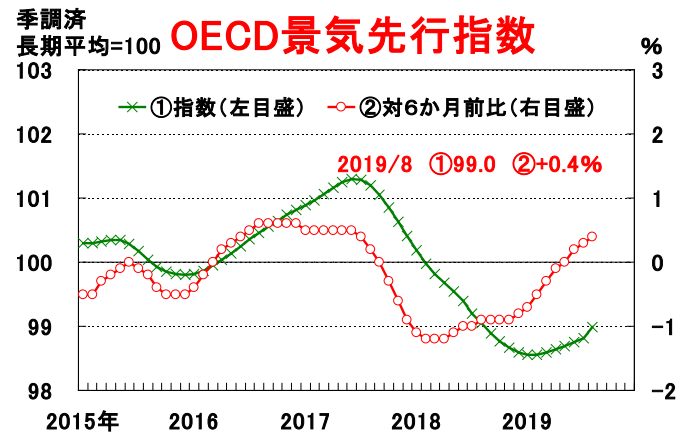
実質GDP



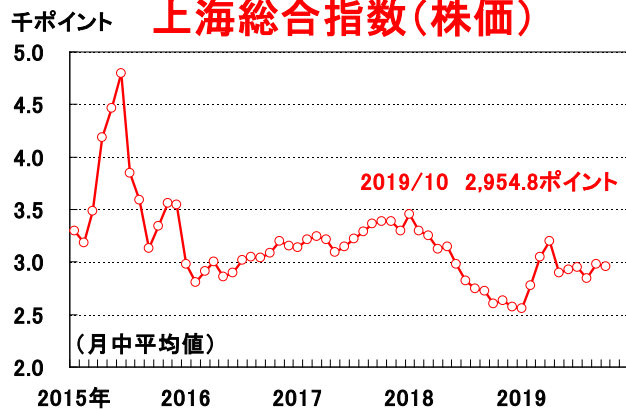
為替レート



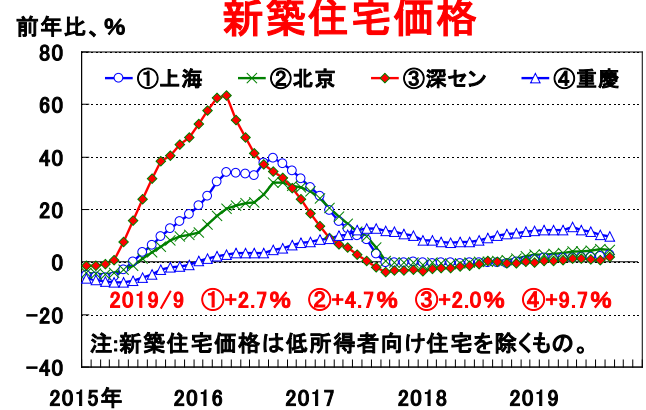
OECD景気先行指数



上海総合指数(株価)



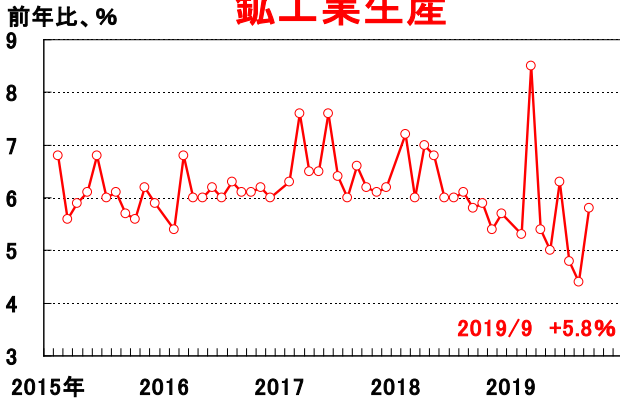
新築住宅価格



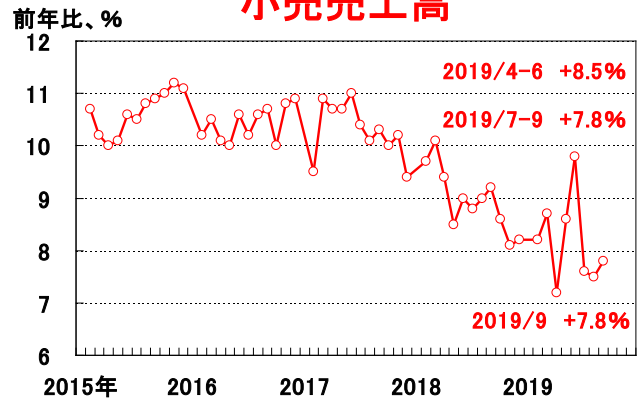
(出所) 中国人民銀行、中国国家统计局、ブルームバーグ

本レポートの目的は情報の提供であり、何らかの行動を勧誘するものではありません。本レポートに記載されている情報は、浜銀総合研究所・調査部が信頼できると考える情報源に基づいたものですが、その正確性、完全性を保証するものではありません。ご利用に関してはお客様ご自身で判断くださいますようお願いいたします。本レポートは情報提供のみを目的として浜銀総合研究所・調査部が作成したものであり、横浜銀行との何らかの取引を勧誘するものではありません。

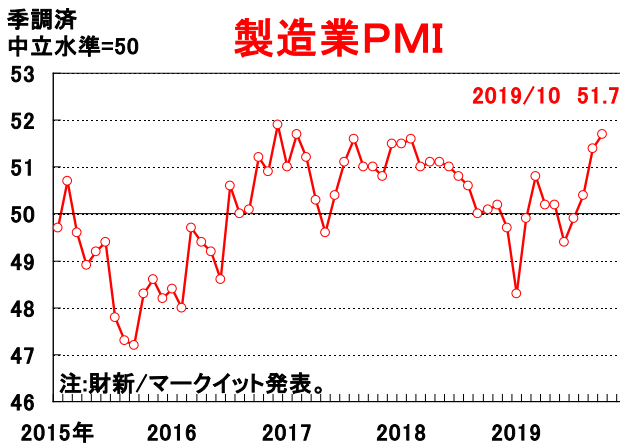
鉱工業生産



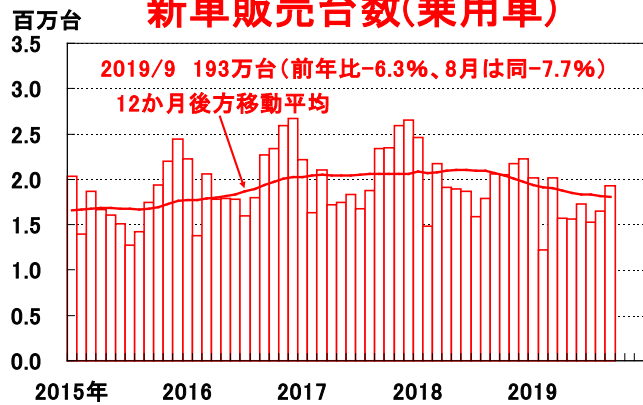
小売売上高



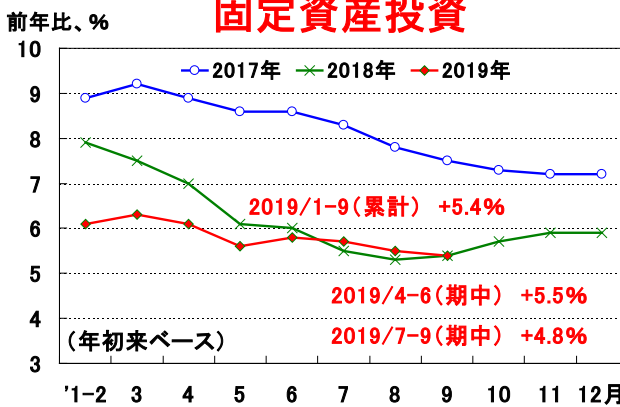
製造業PMI



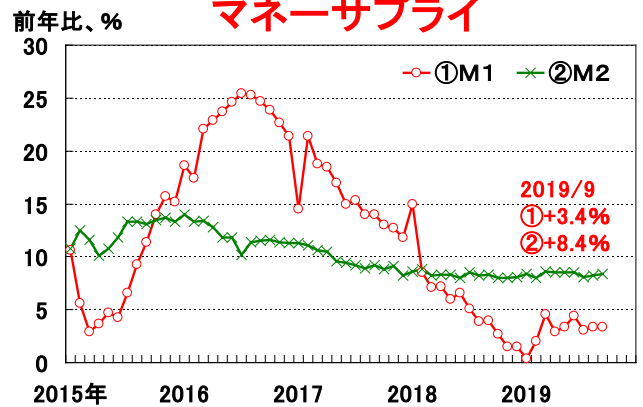
新車販売台数(乗用車)



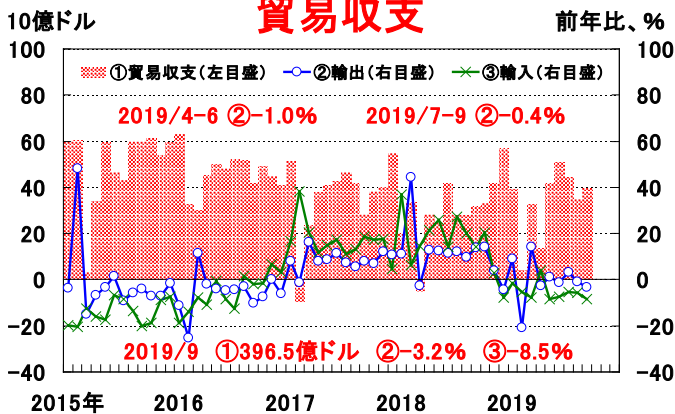
固定資産投資



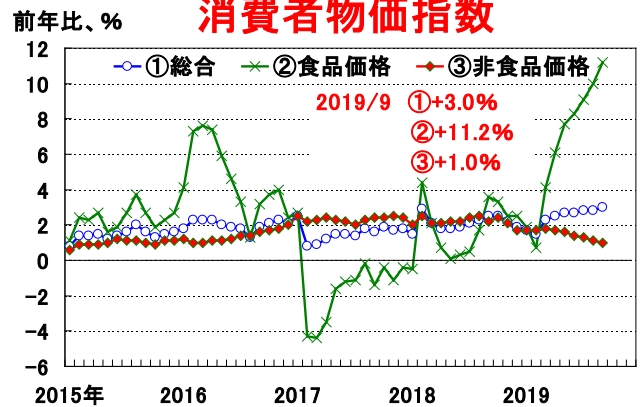
マネーサプライ



貿易収支



消費者物価指数



(出所) 中国国家统计局、中国海関総署、中国商務部、中国汽車工業協会、中国物流購買連合会、中国人民銀行、CEIC、ブルームバーグ

本レポートの目的は情報の提供であり、何らかの行動を勧誘するものではありません。本レポートに記載されている情報は、浜銀総合研究所・調査部が信頼できると考える情報源に基づいたものですが、その正確性、完全性を保証するものではありません。ご利用に関してはお客様ご自身で判断くださいますようお願いいたします。本レポートは情報提供のみを目的として浜銀総合研究所・調査部が作成したものであり、横浜銀行との何らかの取引を勧誘するものではありません。